

# と う に よ う び よ う し ん ぶ ん 糖尿病新聞

第4号  
2022年12月  
発行人：糖尿病  
指導検討委員会

## だいけっかんしょうがい くわしく 大血管障害について詳しく！

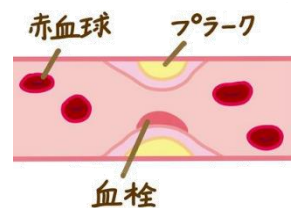
こうけつとう じょうたい つづく ふといけっかん どうみやくこうか かそく す  
高血糖の状態が続くと、太い血管では動脈硬化が加速します。

どうみやくこうか どうみやく うちがわ ぶっしつ ちんちゃく  
動脈硬化は動脈の内側にさまざまな物質が沈着して、  
あつく かたく りゅうき ぶらーく じょうたい  
厚く、硬くなり、隆起(プラーク)ができる状態で、



とうにょうびょう ししつじょうしょう こうしけつしょう こうけつあつ きつえん  
糖尿病をはじめとして、脂質異常症(高脂血症)、高血圧、喫煙  
などによって起こるとされます。

どうみやくこうか すすむ けつりゅう とだえ けっかん  
動脈硬化が進むと、血流が途絶え、血管にこびりついている  
ぶらーく けっかん つまりじゅうよう ぞうき  
プラークがはがれて血管に詰まり重要な臓器に  
しょうがい おこします  
障害を起こします。



だいひょうてき しっかん のうこうそく きょうしんしょう しんきんこうそく へいそくせい  
代表的な疾患として脳梗塞、狭心症・心筋梗塞などや閉塞性  
どうみやくこうかしょう  
動脈硬化症があります。

## とくちょう りかい ふかめる それぞれの特徴について理解を深める

### のうこうそく 脳梗塞

のう けっかん どうみやくこうか おこる のうこうそく のうしゅっけつ りすく  
脳の血管に動脈硬化が起こると、脳梗塞や脳出血などのリスク  
たかく のうこうそく おこるひんど どうにょうびょう  
が高くなります。脳梗塞が起こる頻度は、糖尿病  
ひと くら 2 4ばいたかい  
でない人に比べて2~4倍高いといわれています。



## 狭心症・心筋梗塞など

心臓の血管に動脈硬化が起これると、狭心症や心筋梗塞などの

リスクが高くなります。ちなみに心筋梗塞を起こす頻度は、健康

な人の3倍以上で、明確な自覚症状がないのが特徴です。

## 閉塞性動脈硬化症

足の太い血管に動脈硬化が起これり、血液の循環が悪くなって

歩行が困難になります。悪化すると、痛みで歩けなくなり、やが

て潰瘍、壊疽(えそ)を起これして、場合によっては足を切断する  
こともあります。

糖尿病患者さんでは、この閉塞性動脈硬化症は10~15%と

高い割合で合併します。



糖尿病の方は高血圧等の併存疾患を持つ

方も多いため、総合的に管理が必要です。



診察室で聞きにくいことなどは、私たち看護師・

管理栄養士に尋ねてください。もちろん不安に

思っていることでも何でも大丈夫です！

糖尿病の管理を十分に行わないまま放置すると、腎機能が低下してきます。(糖尿病性腎症)

糖尿病透析予防指導では糖尿病のある方の腎機能の低下を早期に発見し、

腎機能の低下と透析導入を予防するために、専任医師、看護師、管理栄養士などによる

糖尿病透析予防診療チームが治療のサポートをします。

内科医の診察日と同日に、看護師による日常生活の指導、

管理栄養士による食事療法についての指導を行っています。